

2021 年度  
学校関係者評価委員会報告書

社会福祉法人勇樹会  
佐渡保育専門学校

佐渡保育専門学校 学校関係者評価委員会議案

日時：令和 5 年 3 月 28 日

会場：佐渡保育専門学校

議案

1. 2021 年度学校自己評価報告書の説明及び意見交換
2. その他

## 佐渡保育専門学校 学校関係者評価委員会

記録者：大嶋博和（事務局）

### 1. 開催日

令和5年3月28日（火）13:30～14:00

### 2. 会場

佐渡保育専門学校

### 3. 出席者

岩崎留美子委員（真野第1保育園園長）

伊藤百花委員（新穂トキッ子保育園保育士）

※風間秀子委員は欠席

### 4. 議事運営

事務局より本日の委員会は規程第四条二項に基づき、委員の3分の2以上の出席があることから成立する旨を報告し、その後に委員長の互選を行う。岩崎留美子委員が委員長に選任され、委員長が議長となる。

議長より本日の議案について説明。議案1、2021年度学校自己評価報告書がまとまったので、結果を報告しご意見をいただきたい。議案2、その他専門学校についてのご意見があればお願いしたい。

議案1、事務局より報告書（別紙参照）についての質疑応答に入る。

伊藤委員より、

5)の教育環境の2「学内外の実習施設・インターンシップ等についての教育体制を整備しているのか」の項目について、実習中は実習施設へ巡回はあったが、インターンシップ先への巡回はなかった。インターンシップでの悩み事はインターンシップ先の先生には相談しづらいので、学校の先生に相談をしたい。課題にもあるように学校も「保育補助先での勤怠等の様子が把握できていない」と課題にしているので、是非インターンシップ先へも巡回をお願いしたい。私も在学中に学校の先生に色々相談して安心した思い出がある。先生方も普段の業務で多忙のなか巡回や面談の時間を作るのは難しいと思うが、普段の学生生活の面も含めて学生との面談や相談する機会を増やしてもらいたい。

また、7)の学生支援の6「学生の生活環境への支援は行われているのか」の項目について、1人暮らしの学生に対する生活支援なのかとの質問がありましたので、

事務局より伊藤委員からの質疑に対し、

インターンシップ先への巡回訪問は、例年、年度末に次年度の継続雇用確認と学校として対応をしなければいけない事案が起きたときに訪問している。専門学校として、定期的な巡回が行われていなかったため、今後はできる限り巡回ができるよう教員一同努力をしていきたい。

また、生活環境への支援は学生個人への生活支援ではなく、キャンパスライフにおける環境支援。例えば、学生食堂や購買等の環境が整っているのかということ。本校にはそのような環境は整っていないなかで、この項目の評価が3は高すぎる。評価する側も事実に基づいて評価したい。

議長より、今年度から学生募集の停止により2学年となってしまったが、これまでどおり

学生のために取り組んでいただきたい。評価項目によっては実現が困難な評価項目も多々あると思うが、学生のために頑張ってもらいたいとのご意見をいただき議案1は終了。

議案2については、特に意見もなく終了。

最後に事務局より、両委員の任期が今年度をもって満了となるが引き続き委員をお願いし、両委員の承諾を頂く。

議長より議案は滞りなく終了した旨の報告がなされ委員会は閉会となる。